

北陸地方整備局

記者発表

発 表 日 時

平成 23 年 7 月 19 日

平成 22 年度完成 優良工事等〔局長表彰・事務所長表彰〕
及び工事成績優秀企業の表彰について

北陸地方整備局における平成 22 年度の優良工事等（局長表彰・事務所長表彰）の選定及び工事成績優秀企業を認定しましたのでお知らせします。

- （優良工事）：局長表彰 17 件、事務所長表彰 29 件）
（優良委託業務）：局長表彰 10 件、事務所長表彰 22 件）
（優良建設技術者（工事））：局長表彰 10 名、事務所長表彰 13 名）
（優良建設技術者（委託業務））：局長表彰 12 名、事務所長表彰 12 名）
（優良工事における下請負者）：事務所長より表彰 16 件）
（優良工事における下請負者の専任技術者）：事務所長より表彰 2 名）
（工事成績優秀企業）：6 社）

優良工事等局長表彰及び工事成績優秀企業は本日（平成 23 年 7 月 19 日）「北陸地方整備局 平成 23 年度国土交通事業関係功労者等表彰式典」において授与し、優良工事等事務所長表彰等は各事務所等において別途授与を行います。

同時資料配布記者クラブ

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
富山県政記者クラブ
石川県政記者クラブ
山形県政記者クラブ
福島県政記者クラブ
長野市政記者クラブ
福井県政記者クラブ
高山記者クラブ

（問い合わせ先）

国土交通省北陸地方整備局 Tel.025-280-8880

企画部

総括工事検査官 山下 信雄（内線3117）

技術管理課長 高島 和夫（内線3311）

港湾空港部

港湾空港整備・補償課長 春木 芳男（内線6291）

優良工事等の表彰について

1 目的

優良工事等の表彰は、北陸地方整備局所管の工事等に関し、その施工及び成果が優秀であって、他の模範となるものを選定し表彰することにより、良質な社会資本整備を目指すとともに、建設技術の向上と事業の推進に資することを目的としています。

この中で、特に優秀なものを局長表彰、優秀なものを事務所長表彰としています。

また、優良工事（局長表彰、事務所長表彰）に選定された工事において、下請負者等も当該工事の施工に貢献した企業として表彰しています。

2 平成23年度の選定数

平成22年度に完成した工事等の中から、下記のとおり選定しました。

区 分	選 定 数	備 考
優良工事	局長表彰 17件 事務所長表彰 29件	完成工事全数 917件
優良委託業務	局長表彰 10件 事務所長表彰 22件	完成業務全数 1,185件
優良建設技術者（工事）	局長表彰 10名 事務所長表彰 13名	監理技術者等
優良建設技術者（委託業務）	局長表彰 12名 事務所長表彰 12名	管理技術者等
優良工事における下請負者	事務所長より表彰 16件	優良工事に選定された工事 において、元請負業者の推 薦により選定
優良工事における下請負者の 専任技術者	事務所長より表彰 2名	

※事務所長、下請等表彰式は、別途各事務所等で実施します。

3 選定要件

工 事 等： 安全管理、工程管理並びに、出来形及び品質、出来ばえ等の施工管理が優秀であり、さらに、創意工夫、コスト縮減、リサイクル等に積極的に取り組むなど、他の模範となるもの。

委託業務等： 業務目的を十分理解のうえ、調査・解析等の専門技術力、工程・品質等の管理技術力に優れ、的確な成果の取りまとめを行うとともに、課題解決に向けた積極的な取り組みがみられるなど、他の模範となるもの。

下請負者等： 専門的な技術を取得した技能労働者を抱えた下請負者であり、専門技術の維持、向上に貢献しているもの。

4 表彰結果の活用

表彰結果は、入札契約等における総合評価落札方式の企業評価資料として活用します。

平成22年度完成 優良工事等一覧表

目 次

優良工事一覧表	1
優良工事〔局長表彰〕選定理由表	4
優良委託業務一覧表	2 1
優良委託業務〔局長表彰〕選定理由表	2 4
優良建設技術者（工事）一覧表	3 1
優良建設技術者（工事）〔局長表彰〕選定理由表	3 3
優良建設技術者（委託業務）一覧表	4 3
優良建設技術者（委託業務）〔局長表彰〕選定理由表	4 5
優良工事における下請負者一覧表	5 1
優良工事における下請負者の専任技術者一覧表	5 3

選定結果

優良工事（局長表彰） 全17件

	請負者名	工事名	事務所名
1	相村建設株式会社	高田大橋（二期線）下部工事	高田河川国道事務所
2	福田道路株式会社 新潟本店	日沿道 仲間町舗装その2工事	羽越河川国道事務所
3	株式会社 福田組	信濃川町軽井堤防災害復旧その3工事	信濃川河川事務所
4	株式会社 植木組 長岡支店	信濃川下流貝喰川樋門新設工事	信濃川下流河川事務所
5	株式会社 新潟藤田組	中新田地区浸透対策その2工事	阿賀野川河川事務所
6	株式会社 大石組	前沢川下流護岸工他工事	湯沢砂防事務所
7	町田建設株式会社	湯沢地区防雪施設工事	長岡国道事務所
8	株式会社 坂詰組	栄山外防災工事	新潟国道事務所
9	名工建設株式会社 北陸支店	入善黒部バイパス 経田高架橋下部その1工事	富山河川国道事務所
10	ダイチ株式会社	砂防軌道落石対策（樺平工区）工事	立山砂防事務所
11	株式会社 丸西組	手取川導流堤補修工事	金沢河川国道事務所
12	竹腰永井建設株式会社	別当出合下流護岸工事	金沢河川国道事務所
13	株式会社 傳刀組	金山沢溪岸工工事	松本砂防事務所
14	坂本土木株式会社	小洞谷第2号砂防堰堤その2工事	神通川水系砂防事務所
15	南建設株式会社	石川職能校実習棟その他（建築）改修工事	金沢営繕事務所
16	日本海建設株式会社	金沢港（大野地区）護岸（右岸）改良工事	金沢港湾・空港整備事務所
17	株式会社 関組	福井港海岸（福井地区）離岸堤（潜堤）基礎工事	敦賀港湾事務所

選定結果

優良工事（事務所長表彰） 全29件

	請負者名	工事名	事務所名
1	伊藤建設株式会社	佐渡職安（10）建具改修工事	営繕部
2	株式会社 笠原建設	木浦橋耐震補強工事	高田河川国道事務所
3	株式会社 上越商会	上越・藤沢工区除雪作業	高田河川国道事務所
4	株式会社 横井組	貝附河道掘削その2工事	羽越河川国道事務所
5	株式会社 小野組	金衛町工区護岸空洞対策その8工事	信濃川下流河川事務所
6	株式会社 森下組	毛渡沢第2号砂防堰堤工事	湯沢砂防事務所
7	株式会社 中元組	小松倉前沢地区地すべり対策工事	湯沢砂防事務所
8	伊米ヶ崎建設株式会社	新佐梨橋他橋梁補修その2工事	長岡国道事務所
9	株式会社 興和 中越支店	長岡維持出張所管内消雪設備工事	長岡国道事務所
10	大林道路株式会社 北信越支店	日沿道村上IC舗装工事	新潟国道事務所
11	国土・笠井経常建設共同企業体	管内橋梁補修その2工事	新潟国道事務所
12	竹沢建設株式会社	中田自歩道工事	富山河川国道事務所
13	株式会社 干場建設	能越道 稲積道路その3工事	富山河川国道事務所
14	丸新志鷹建設株式会社	八日町外築堤護岸工事	富山河川国道事務所
15	佐藤鉄工株式会社	黒瀬川側道橋外補修工事	富山河川国道事務所
16	加州建設株式会社	向新庄町電線共同溝その2工事	富山河川国道事務所
17	共和土木株式会社	下新川海岸木根離岸堤他災害復旧工事	黒部河川事務所
18	大高建設株式会社	下新川海岸堤防改良その1工事	黒部河川事務所
19	株式会社 高田組	水谷下流山腹工事	立山砂防事務所
20	株式会社 藤井組	利賀ダム工食用道路（1工区）及び橋梁下部工事	利賀ダム工事事務所
21	株式会社 江口組	梯川島田低水護岸工事	金沢河川国道事務所
22	株式会社 小山組	加賀拡幅 加賀大橋下部その2工事	金沢河川国道事務所
23	石川建設工業株式会社	H21田中高架橋他1橋耐震補強工事	金沢河川国道事務所
24	株式会社 加藤組	吉ノ沢砂防えん堤その2工事	飯豊山系砂防事務所

選定結果

優良工事（事務所長表彰） 全29件

	請負者名	工事名	事務所名
25	株式会社 環境建設	平成22年度塩川出張所管内維持管理工事	阿賀川河川事務所
26	株式会社 北條組	笠倉樋門新設工事	千曲川河川事務所
27	株式会社 守谷商会	葛葉山腹工法面工工事	松本砂防事務所
28	株式会社 新潟造園土木	H22健康ゾーン他修景工事	国営越後丘陵公園事務所
29	株式会社 近藤組	新潟港海岸（西海岸地区）離岸堤消波工事（その2）	新潟港湾・空港整備事務所

受注者	相村建設株式会社	事務所名	高田河川国道事務所
	代表取締役 相澤 吉久	工期	平成21年 9月 5日 ～ 平成22年 6月30日
	新潟県上越市下源入186番地6	請負金額	203,910千円
工事名	高田大橋(二期線)下部工事	工事場所	新潟県上越市島田地先
工事内容	橋梁下部 T型橋脚 2基(P3・P4) 法覆護岸工(多自然型護岸) 根固工 仮設工		
選定理由	<p>本工事は、国道18号線の4車線化事業であり、上越市島田地先において一級河川関川に架橋する高田大橋(二期線)橋梁下部工事で、橋脚2基及び護岸・根固めを施工するものである。</p> <p>対象河川の内水面漁協との協議により魚類の産卵の影響を考慮し12月からの施工となり、また、根固工の追加や冬期の大雪など制約の多い状況の中、地元関係者・漁協等の関係者との調整を的確に行い、また仮設施工機械を2台施工とするなど積極的に工程管理を行い、非出水期の5月末までに無事故無災害で、関係者よりの苦情も皆無で工事を無事完成させた。</p>		
 			

受注者	福田道路株式会社 新潟本店	事務所名	羽越河川国道事務所												
	代表取締役 河江 芳久	工期	平成21年 9月15日 ～ 平成22年12月28日まで												
	新潟市中央区川岸町一丁目53番地1	請負金額	422,415千円												
工事名	日沿道 仲間町舗装その2工事	工事場所	新潟県村上市坪根～下相川地先												
工事内容	<table border="0"> <tr> <td>路体盛土 5,100m³</td> <td>排水構造物 1式</td> <td>情報BOX 1式</td> </tr> <tr> <td>路床盛土工 24,800m³</td> <td>植生工 7,470m²</td> <td>伸縮装置工 1式</td> </tr> <tr> <td>路床改良工 19,530m²</td> <td>踏掛版工 1式</td> <td>道路付属物工 1式</td> </tr> <tr> <td>排水性舗装工 21,420m²</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			路体盛土 5,100m ³	排水構造物 1式	情報BOX 1式	路床盛土工 24,800m ³	植生工 7,470m ²	伸縮装置工 1式	路床改良工 19,530m ²	踏掛版工 1式	道路付属物工 1式	排水性舗装工 21,420m ²		
路体盛土 5,100m ³	排水構造物 1式	情報BOX 1式													
路床盛土工 24,800m ³	植生工 7,470m ²	伸縮装置工 1式													
路床改良工 19,530m ²	踏掛版工 1式	道路付属物工 1式													
排水性舗装工 21,420m ²															
選定理由	<p>本工事は、日本海沿岸東北自動車道における舗装工事である。供用を平成23年3月に控え、工事工程が非常に厳しい中、多数の工事との工程調整が必要であった。</p> <p>このような中、綿密な調整・管理を行い、工期内に完成させた。</p> <p>創意工夫の提案及び新技術の活用等により施工管理、出来形管理、品質管理が良好であったとともに、無事故で工事を完成させた。</p> <p>また、地域貢献として清掃活動を積極的に行ったことから、地元紙にも取り上げられ高い評価を得ている。</p>														



受注者	株式会社 福田組	事務所名	信濃川河川事務所
	代表取締役社長 伊東 修之助	工期	平成21年 8月 1日 ～ 平成22年 5月31日まで
	新潟県新潟市中央区一番堀通町3番地10	請負金額	406,245千円
工事名	信濃川町軽井堤防災害復旧その3工事	工事場所	新潟県長岡市寺泊町軽井地先
工事内容	築堤盛土 42,000m ³ 地盤改良工(静的締固砂杭6.0m～11.7m) 1,906本 固結工(高圧噴射攪拌:注入長4.0m): 31本		
選定理由	<p>本工事は平成19年7月16日に発生した中越沖地震により被災した堤防の復旧工事である。</p> <p>非出水期において、現堤防の開削、地盤改良、新堤防の盛土を順を追って実施する必要があり、築堤盛土工が冬期施工となるなどの厳しい条件の下、適切な品質・工程管理などが求められた。施工者は、高品質と出来形的良好さに加え、十全な進捗管理や安全対策などに取り組んだ。</p> <p>工事全体を通しての作業複線化の他、地盤改良や盛土施工のサイクルタイムや手順の見直し、ロスタイムの排除、適切な人員配置・照査体制、安全施設の設置など、工程進捗・品質向上・安全施工の課題に対して、工事全体を見渡した最適化に努め、工期内に無事故で完成させた。また、工事範囲に隣接して集落が存在するが、地元行事に積極的に参加するなど、良好な関係確保にも努めた。</p>		
 			

受注者	株式会社 植木組 長岡支店	事務所名	信濃川下流河川事務所
	支店長 春日 孝郎	工期	平成21年10月14日 ～ 平成23年 3月30日まで
	新潟県長岡市呉服町1-2-6	請負金額	485,415千円
工事名	信濃川下流貝喰川樋門新設工事	工事場所	新潟県三条市大野畑地先
工事内容	築堤 167.6m(盛土 12,000m ³) 樋門樋管本體工(B4.5m×H4.0m L=52.4m) 2連 堤防舗装2,200m ² 水路工103m 集水柵3基		
選定理由	<p>本工事は、貝喰川合流点処理として、大野畑地区の築堤及び貝喰川の樋門を新設する工事である。</p> <p>本工事施工箇所は狭益な家屋連担部で、且つ現市道の機能を維持しながらの施工であり、地域住民や関係機関との調整と確実な騒音・振動対策が求められたが、騒音・振動対策の細かい配慮と創意工夫、地域住民との積極的なコミュニケーションにより、苦情等もなく円滑に工事を完成させた。</p> <p>樋門及び樋門部築堤を出水期前まで施工する必要があり、工程管理が非常に厳しい工事であったが、関連工事との調整や的確な工程管理と施工方法の工夫により、工期短縮を図った。また、貝喰川の逆流防止仮設ゲートの洪水対応管理についても的確に行った。</p>		
 			

受注者	株式会社 新潟藤田組	事務所名	阿賀野川河川事務所
	取締役社長 藤田 直也	工期	平成22年 3月16日 ～ 平成23年 3月30日まで
	新潟県新潟市中央区白山浦2丁目645-1	請負金額	249,900千円
工事名	中新田地区浸透対策その2工事	工事場所	新潟県新潟市秋葉区中新田地先
工事内容	掘削工 9,500m ³ 堤脚水路工 1,165m、 盛土工 7,040m ³ 付帯道路工 1式、 植生工 6,680m ² 構造物撤去工 1式、 ドレーン工 4,565m ² 仮設工 1式		
選定理由	本工事は、堤防の浸透対策として堤内側法尻にドレーン工及び堤脚水路工を施工するものである。 工事区間は広範囲に渡り、その一部は住宅街及び狭隘な生活道路に隣接していたが、安全衛生管理にきめ細かな創意工夫を凝らした上、地元との調整も積極的に行い、常に良好な関係の中で円滑に工事を進めた。また、概略発注で詳細設計が未了であったことに加え、出水期(6月～9月)中の堤防開削を行うことができず、厳しい工期であったが、綿密な工程管理により、良好な出来映えで無事故で工期内に完成させた。		



受注者	株式会社 大石組	事務所名	湯沢砂防事務所
	取締役社長 大石 保男	工期	平成21年 9月17日 ～ 平成23年 1月17日まで
	新潟県長岡市南町2丁目4-4	請負金額	194,198,千円
工事名	前沢川下流護岸工他工事	工事場所	新潟県長岡市山古志東竹沢地先
工事内容	砂防土工(掘削工5,400m ³ 、盛土工330m ³) 地盤改良工(スラリー攪拌工 2,663m ³ エポコラム工法 244本) 流路護岸工(かごマット工888m ² 、袋詰玉石工281袋) 橋梁下部工(橋台工2基)、コンクリート橋上部工(ホステン単純T型L=30m) 道路改良工 1式、構造物撤去工 1式、仮設工 1式		
選定理由	<p>本工事は芋川に流入する前沢川の合流部において、護岸工及び橋梁の新設、管理用道路を整備する工事である。</p> <p>工事内容も工種が多岐多様にわたり、さらに施工箇所は狭小かつ軟弱地盤のため綿密な工程管理が要求された。</p> <p>隣接工事との工程打合せや多数の協力業者との施工手順・人員配置・資材搬入計画などの確な工程管理、施工管理に努め、さらに軟弱地盤での施工方法や工程を見据えた仮排水路計画を提案し、工期内に工事を完成させた。</p>		



受注者	町田建設株式会社	事務所名	長岡国道事務所
	代表取締役 町田 誠	工期	平成22年 3月24日 ～ 平成22年11月30日まで
	新潟県南魚沼市島新田374番地	請負金額	189,000千円
工事名	湯沢地区防雪施設工事	工事場所	新潟県南魚沼郡湯沢町大字三国 他
工事内容	雪害防止工 ・火打地区 せり出し防止柵(H4.5～5.0m) 174m ・芝原地区 せり出し防止柵(H3.8m) 18m		
選定理由	本工事は、平面・縦断線形ともに厳しく、またスノーシェッドが断続的に設置された明かり区間で片側交互通行規制を実施しながらせり出し防止柵を設置する工事である。 片側交互通行規制にあたって、保安施設や交通誘導員の配置計画を綿密に検討し、適切な安全管理体制のもと交通誘導に細心の注意を払い無事故で作業を実施した。また、支柱削孔時の土砂噴出防止対策等による第三者被害防止に努め、良好な出来形管理により工事を実施した。		



芝原地区



火打地区

受注者	株式会社 坂詰組	事務所名	新潟国道事務所
	代表取締役 坂詰 敏彦	工期	平成22年 3月13日 ～ 平成23年 3月25日まで
	新潟県阿賀野市保田4177番地1	請負金額	88,620千円
工事名	栄山外防災工事	工事場所	新潟県東蒲原郡阿賀町栄山 から同町五十島地先
工事内容	落石雪害防止工(高エネルギー吸収防護柵 H=3.5m) L=12m 根固めブロック工 A=1,100m ² 管渠補修工 1式 落石防護工 L=21m		
選定理由	8月15日に発生した揚川トンネル抗口付近の土砂崩壊にあたり、臨機対応で落石防護工等を施工した。 国道に埋設された管渠の補修では、新技術(SPR工法)を活用することにより、従来の開削工法に比べて、仮設工を無くし、工期短縮を図るとともに、施工中の交通規制も無く、コスト縮減にも貢献した。 また、音無川での根固めブロックの施工では、構造を創意工夫することで河川管理者との協議を円滑に進めることができ、大雪や比較的出水量が多い中でも、施工方法を工夫して工期内に竣工させることができた。		



音無川根固ブロック工



新技術(SPR工法)

受注者	名工建設株式会社 北陸支店	事務所名	富山河川国道事務所
	執行役員支店長 里川 幸夫	工期	平成21年 9月12日 ～ 平成22年12月20日
	石川県金沢市広岡一丁目5番23号	請負金額	237,930千円
工事名	入善黒部バイパス 経田高架橋下部その1工事	工事場所	富山県魚津市経田地先
工事内容	下部工(RC橋脚) 5基(P3、P4、P5、P6、P7) 基礎工(杭径1.5m) 20本 工事用道路 1式		
選定理由	<p>本工事では、場所打ち杭の鉛直を確保するための装置に工夫をした他、鉄筋かごの高さ管理にレーザーレベルを用いたシステムを使用し共上りを防止するなど、杭の施工精度向上に高い技術力を発揮した。</p> <p>また当該現場は住宅地であるが、住宅や通行者に対し場所打ち杭掘削時の泥水が風で飛散しないようにシートで養生をする他、杭頭処理における騒音や振動、粉塵を低減させるために新技術を採用するなど、周辺環境に十分な配慮を行って施工した。</p> <p>更には、本工事が会長をする工事連絡会で「経田高架橋工事通信」を地域に対し毎月配布し、地域とのコミュニケーションを図ったり、近隣住民や小学校、高校に対する現場見学会を実施しテレビや新聞でも報道されるなど好評を得た。</p>		
 			

受注者	ダイチ株式会社	事務所名	立山砂防事務所
	代表取締役 田中 洋一郎	工期	平成22年 5月20日 ～ 平成22年11月10日
	富山県富山市一本木259-1	請負金額	128,100千円
工事名	砂防軌道落石対策(樺平工区)工事	工事場所	富山県中新川郡立山町芦嶽寺地先
工事内容	落石吸収柵工(リングネット工法) L=65m 斜面对策工(鋼製ネット工法) A=1,670m ² 落石防止網工(ロープ伏工法) A=240m ²		
選定理由	本工事は、砂防工事専用軌道の樺平18段スイッチバックにおいて、標高差200m、平均斜面勾配40°と急峻で狭隘な地形の中で、落石から軌道を守る対策工事である。 主工種の施工箇所が7箇所にて点在した中で軌道運行を確実に確保する必要があり、このような特殊な現場環境の中、施工管理はもとより仮設・品質・出来形・安全管理にも現場特有の対策を図りながら、工期内に無事故で工事を完成させた。また、オリンピック選手を育成し、日本のスポーツ振興に貢献した。		



受注者	株式会社 丸西組	事務所名	金沢河川国道事務所
	代表取締役 西 正次	工期	平成22年 6月15日 ～ 平成22年12月10日
	石川県小松市白江町ト121番地1	請負金額	72,975千円
工事名	手取川導流堤補修工事	工事場所	石川県白山市美川永代町地先
工事内容	導流堤補強コンクリート 25.1m 矢板護岸補強コンクリート(t=1.0m～2.0m) 274m ² 型枠杭(H350) 16本 PC版(t=70) 138m ² 天端コンクリート(t=0.2m～0.35m) 333m ²		
選定理由	本工事は、一級河川系手取川の導流堤において、鋼矢板護岸の補強コンクリート壁を設置する補修工事である。 工事箇所は河口部のため波浪の影響及び水中施工が伴う作業条件の厳しい現場であったが、気象・海象状況を把握し、安全な作業足場の設置及び作業性向上の提案により工期短縮に努めた。また、波消鋼矢板及び汚濁防止フェンスの設置するなどの創意工夫により無事故で工事を完成させ出来形・品質及び出来映えとも優秀であった。		



受注者	竹腰永井建設株式会社	事務所名	金沢河川国道事務所
	代表取締役 竹腰 清美	工期	平成22年 7月28日 ～ 平成22年11月30日
	石川県白山市白峰二164番1地	請負金額	92,883千円
工事名	別当出合下流護岸工事	工事場所	石川県白山市白峰地先
工事内容	砂防土工 1式 重力式擁壁護岸工 L=50.0m(H=5.7m～8.4m) V=950m ³ 根固め・水制工 N=36基(W=3.50m×W=3.50m×H=2.00m) V=857m ³		
選定理由	<p>本工事は、別当谷・柳谷及び赤谷の3つの谷が合流する地点に位置し、浸食の防止を図るため、護岸工・根固工を施工し、安全性の向上及び、自然豊かな溪流環境を整備する工事である。施工箇所は標高も高く、急峻な地形で気象の変化も激しく、土石流や不意の出水に備える必要がある。</p> <p>また、降雪時期も早い(10月下旬)ことから、限られた短い期間の中で工事を終わらせなければならず、これらの課題に対し、他工事と連携した安全監視システムを提案し、独自の工夫をいく重にも凝らしながら、工期内に無事故・無災害で工事を完成させ、安全・品質面においても、出来形・出来映えにおいても優秀であった。</p>		



受注者	株式会社 傳刀組	事務所名	松本砂防事務所
	代表取締役 傳刀 宗久	工期	平成20年 7月11日 ～ 平成22年10月25日
	長野県大町市平7840	請負金額	287,175千円
工事名	金山沢溪岸工工事	工事場所	北安曇郡小谷村北小谷地先
工事内容	コンクリート堰堤工 1式 (コンクリートブロック97個、コンクリート539m ³ 、残存型枠1式) 溪岸工 1式 (コンクリートブロック437個、コンクリート2,058m ³ 、残存型枠1式)		
選定理由	本工事は、浦川で多量な土砂生産源となっている溪岸斜面の崩壊拡大防止のため、溪岸に重力式コンクリート護岸を設置するもので平成20年度より3ヶ年国債工事で施工した。 工事箇所は、日本屈指の荒廃溪流である姫川左支川浦川の最上流部金谷橋直下流に位置し、融雪時や降雨時には土石流が多発する現場であるため無人化施工による工事であった。請負者はこのような現場条件下で無人化施工機械の改善や安全対策に積極的に取り組み無事故で工事を完成させた。		



完成



工事中に発生した土石流

受注者	坂本土木株式会社	事務所名	神通川水系砂防事務所
	代表取締役 坂本 重雄	工期	平成22年 3月 6日 ～ 平成22年12月 3日
	岐阜県飛騨市神岡町麻生野514-22	請負金額	77,385千円
工事名	小洞谷第2号砂防堰堤その2工事	工事場所	岐阜県飛騨市神岡町寺林地先
工事内容	土工(切土V=940m ³ :盛土、埋戻V=630m ³) コンクリート堰堤本体工V=170m ³ 、型枠A=140m ² コンクリート副堰堤工V=130m ³ 、型枠A=94m ² コンクリート側壁工V=117m ³ 、型枠A=190m ² 水叩工コンクリートV=57m ³ 鋼製堰堤工 スリットビーム9.1t 垂直壁コンクリートV=59m ³ ・取付護岸工 カゴマットA=234m ² 仮設工 1式		
選定理由	<p>本工事は、土石流危険渓流における土石流対策として計画された透過型砂防堰堤を築造する工事である。</p> <p>現場は、急峻な地形により形成された急勾配な溪床であり狭隘な施工ヤードへの進入は幅員の狭い地域の生活道路を経由となるため、工事にあたっては地域住民への安全対策を図りながら工事を進める必要があった。また、沢水は下流の集落はもとより周辺地域にて上水・生活雑用水及び耕作用水として 欠かす事のできない重要な水源とされており施工中の濁水対策や水量の確保など工事における影響を最小限にする対策も必要であった。</p> <p>このような条件下において、施工上の工夫や課題解決及び技術提案を積極的に行い、地域と密接に関係する工事という自覚を持ち環境対策や地元対応を行いながら、工程管理に努めた結果、苦情もなく無事故で所定の目的物を完成させた。</p>		
			
着手時		完成	

受注者	南建設株式会社	事務所名	金沢営繕事務所
	代表取締役 北 省一	工期	平成21年 9月 1日 ～ 平成22年 6月30日
	石川県羽咋郡志賀町高浜町レの71番地1	請負金額	106,733千円
工事名	石川職能校実習棟その他(建築)改修工事	工事場所	石川県石川郡野々市町末松2-245
工事内容	石川障害者職業能力開発校の実習棟増築、既存棟改修		
選定理由	<p>本工事は、石川障害者職業能力開発校既存施設において、訓練生が日常の訓練を行っている中での工事で、騒音、振動等の抑制、施工時間が休日、授業時間外等制約された工事であった。</p> <p>学校職員、関連工事と迅速、綿密に連絡調整を行い、訓練及び執務に支障を与えることなく、無事故、無災害で工期内に完成させた。また、適切な施工管理がなされ品質、出来型、出来ばえも優秀であった。</p>		
 <p>実習棟外観</p>			
 <p>教室</p>		 <p>リフレッシュスペース</p>	

受注者	日本海建設株式会社	事務所名	金沢港湾・空港整備事務所
	取締役社長 小柳 正彦	工期	平成22年 8月24日から 平成23年 3月29日まで
	石川県金沢市神田1丁目3番10号	請負金額 (千円)	178,395千円
工事名	金沢港(大野地区)護岸(右岸)改良工事	工事場所	金沢市大野町地内、金沢市五郎島町地内及び金沢市粟崎町地内
工事内容	撤去工 1式、矢板工 118m、 控工 99m、上部工 230m、 復旧工 1式、付工 1式		
選定理由	<p>本工事は、厳しい冬期での工程管理や施工管理のほか、限られた施工区域内での工事用通路の確保や狭隘な作業ヤードの活用方法が求められた。ならびに隣接する既設構造物等の挙動等変位への注意と周辺関係者へ配慮して施工する必要性も求められた。</p> <p>本工事は、有効な工事用通路等の確保と活用及び施工方法の工夫や無駄のない施工順序を立案し、変位測定等を通して既設構造物等への監視、騒音・振動などの地元対策や資機材搬入経路の検討・調整を適切に行い、工期内に無事故で完成させた。</p>		

施工状況



完成時

受注者	株式会社 関組	事務所名	敦賀港湾事務所
	代表取締役 属増 勤	工期	平成22年 6月 1日から 平成22年 9月30日まで
	福井県越前市粟田部町6-26	請負金額 (千円)	102,343.5千円
工事名	福井港海岸(福井地区)離岸堤(潜堤) 基礎工事	工事場所	福井県福井市石橋町地先
工事内容	福井港海岸 離岸堤(潜堤)の2基目と3基目、開口部分における基礎工		
選定理由	<p>本工事は、既設の2基目潜堤と3基目潜堤の開口部分における施工であり、厳密な捨石投入管理が求められたが、GPS装置の使用やオレンジバケットを水中につけて投入する等、効率的で正確な投入管理を行い、捨石均し作業の効率性を高めた。また、均し作業では、潜水士同士で直接会話できるトランシーバーの使用や、ウインチ作業時には、水中監視カメラを使用し、潜水士の安全を目視で確認しながら作業を行うなど工程管理と安全管理を兼ねた工夫が見られた。</p> <p>これらの対策により、無事故で工期に余裕を残して工事を完成させた。また、自主的に現場周辺の清掃活動を行ったり、地域の球根植え活動に参加する等積極的に地域貢献に努めた。</p>		
捨石投入状況			
		捨石均し(施工状況)	
			

選定結果

優良委託業務（局長表彰） 全10件

	請負者名	業務名	事務所名
1	株式会社 建設技術センター	高田管内洞門点検業務	高田河川国道事務所
2	株式会社 アルゴス	平成22年度 長岡国道管内消雪設備詳細設計業務委託	長岡国道事務所
3	株式会社 ナルサワコンサルタント	法花堂自歩道建物調査等業務	新潟国道事務所
4	パシフィックコンサルタンツ株式会社 富山事務所	庄川下流部改修計画予備設計業務	富山河川国道事務所
5	アジア航測株式会社 北陸支店	立山砂防工事専用軌道安全対策検討業務	立山砂防事務所
6	株式会社 クレアリア 北陸支店	石川海岸保全対策検討業務	金沢河川国道事務所
7	株式会社 日本海コンサルタント	H22自転車走行環境整備計画検討業務	金沢河川国道事務所
8	国際航業株式会社 長野営業所	大所第9号砂防堰堤工事用道路及び法面工詳細設計業務委託	松本砂防事務所
9	大日本コンサルタント株式会社 北陸支社	村上橋架替他施設設計業務	神通川水系砂防事務所
10	株式会社エコー 北陸事務所	新潟港海岸（西海岸地区）潜堤等形状検討実験	新潟港湾空港技術調査事務所

選定結果

優良委託業務（事務所長表彰） 全22件

	請負者名	業務名	事務所名
1	社団法人 日本港湾協会	北陸地域の港湾における災害発生時の機能確保方策検討業務	港湾空港部
2	株式会社 長建設事務所	三条税務署耐震改修外1件工事監理業務	営繕部
3	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ 北陸支店	高田管内橋梁補修他設計業務	高田河川国道事務所
4	株式会社 エコロジーサイエンス	荒川水系河川水辺の国勢調査(底生動物)業務	羽越河川国道事務所
5	株式会社 東京建設コンサルタント 北陸支店	上片貝及び牛ヶ島地区改修事業計画検討業務委託	信濃川河川事務所
6	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 北陸支店	大河津分水路河口流水部地質調査業務	信濃川河川事務所
7	株式会社 キタック	関新地区堤防整備検討業務	信濃川下流河川事務所
8	財団法人 砂防・地すべり技術センター	平成22年度滝坂地すべり対策検討業務	阿賀野川河川事務所
9	株式会社 クリエイトセンター	砂防堰堤等設計(その3)業務委託	湯沢砂防事務所
10	財団法人 砂防フロンティア整備推進機構	大規模土砂災害対策検討業務	湯沢砂防事務所
11	平成22年度長岡国道管内消融雪設備アセットマネジメント検討業務 興和・雪センター設計共同体	平成22年度長岡国道管内消融雪設備アセットマネジメント検討業務	長岡国道事務所
12	株式会社 国土開発センター 新潟支店	国道8号柏崎バイパス用地アセスメント調査業務	長岡国道事務所
13	エヌシーイー株式会社	新潟南北道路計画検討業務委託	新潟国道事務所
14	八千代エンジニアリング株式会社	阿賀野バイパス 羽越線地下横断歩道詳細設計業務	新潟国道事務所
15	東京コンサルタンツ株式会社 富山支店	平成22年度内川樋管及び下牧野排水樋管継足詳細設計業務	富山河川国道事務所
16	株式会社 建設技術研究所 北陸支社	黒部川流砂系総合土砂管理計画検討業務委託	黒部河川事務所
17	三井共同建設コンサルタント株式会社 北陸事務所	堂畑及び佐野目下流排水樋管詳細設計業務	阿賀川河川事務所

選定結果

優良委託業務（事務所長表彰） 全22件

18	株式会社 環境アセスメントセンター 北信越支社	島々谷川自然環境調査業務委託	松本砂防事務所
19	日本工営株式会社 新潟支店	平成22年度道路橋の塩害対策調査検討業務	北陸技術事務所
20	株式会社 SKプランニング	平成22年度文化ゾーン幹線園路他測量作業	国営越後丘陵公園事務所
21	株式会社ニュージェック 北陸支店	伏木富山港（新湊地区）道路（東西線）整備効果検討業務	伏木富山港湾事務所
22	いであ株式会社	敦賀港 長周期波対策検討業務	敦賀港湾事務所

平成22年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

番号

1

受注者	株式会社 建設技術センター	事務所名	高田河川国道事務所
	代表取締役 佐藤 禮一	業務名	高田管内洞門点検業務
	東京都千代田区飯田橋4丁目7番10号	工期	平成22年 9月29日 ～ 平成23年 3月10日
		請負金額	10,227千円
選定理由	<p>本業務は、国道8号系魚川市大字歌地先の向山1-2号～11号洞門(計12箇所)において、洞門定期点検を実施し、損傷状況の確認並びに点検調書の作成を行うとともに、追加調査として損傷が著しく詳細調査が必要な三段滝5号～6号洞門の健全度調査を行ったものである。</p> <p>本業務の実施にあたって、交通の難所である親不知地区の狭隘かつ連続した洞門区間での業務で、現場条件の厳しい環境下での交通規制について近接する他の業務との工程調整ならびに洞門内の劣化損傷状況調査のみでなく洞門上及び洞門下斜面の調査や栈道型式で目視が困難な箇所は「橋梁下面点検システム」を利用した点検方法を実施し、的確な損傷状況及び健全度の把握を行い、調査試験及び分析検討にて損傷原因を明確化したうえで劣化予測と今後の維持管理を踏まえた補修方法の選定を自ら提案した。</p> <p>また、追加業務で緊急調査として実施した三段滝5号～6号洞門の健全度調査は向山洞門での点検履行中であつたにも係わらず、社をあげて短期間で対応し的確な業務成果をまとめた。</p>		

平成22年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

番号

2

受注者	株式会社 アルゴス	事務所名	長岡国道事務所
	代表取締役 古川 征夫	業務名	平成22年度長岡国道管内 消雪設備詳細設計業務委託
	新潟県妙高市東陽町1番1号	工期	平成22年 6月12日 ～ 平成23年 1月31日
		請負金額	9,156千円
選定理由	<p>本業務は、長岡国道事務所管内における消雪設備の更新に関する、詳細設計を行うものである。</p> <p>上記業者は、業務の目的と重要性を十分理解し、現地条件を的確に把握するとともに、高い専門的知識と応用能力及び豊富な実務経験を発揮し、消雪設備の設計について、発注者の意図する良質な成果をとりまとめた。</p>		

平成22年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

番号

3

受注者	株式会社 ナルサワコンサルタント	事務所名	新潟国道事務所
	代表取締役 飯塚 正俊	業務名	法花堂自歩道建物調査等業務
	新潟県新潟市中央区網川原1丁目2 1番11号	工期	平成21年10月28日 ～ 平成22年 6月30日
		請負金額	14,700千円
選定理由	<p>本業務は、一般国道116号法花堂自歩道事業用地取得に必要な建物調査等業務である。</p> <p>業務内容のうち、「残地移転要件妥当性の検討」は、対象建物の構造面や機能面などの詳細な調査結果に基づき、損失補償基準との整合性のとれた成果品が求められるところ、本業務においては、敷地や建物の使用形態、機能面等の詳細かつ十分な調査結果を踏まえ建物再配置案を複数作成し検討を行ったものである。</p> <p>請負者は、高度の知識と豊富な経験を有する技術者を配置し、業務の目的、内容及び発注者の意図を十分理解させたことや監督職員との十分な打合せが行われたものであり、自社の技術力と経験を活かされた、今回の業務は他の模範となるものである。</p>		

平成22年度完成 優良委託業務 [局長表彰]

番号

4

受注者	パンフィックコンサルタンツ株式会社 富山事務所	事務所名	富山河川国道事務所
	代表者 田上 博之	業務名	庄川下流部改修計画予備設計業務
	富山県富山市丸の内1丁目8番10号	工期	平成22年11月 3日 ～ 平成23年 3月18日
		請負金額	34,808千円
選定理由	<p>庄川下流部の橋梁架け替え及び支川内川との合流点処理計画を具体化するため、現状と課題の整理を精度高く行い、現実的、具体的な架け替え方式、橋梁方式の選定、交差点の検討及び支川合流点処理方式の選定等について多岐にわたりの確に業務遂行がなされた。</p> <p>また、業務履行中にも交差点のビデオ調査、VR(バーチャルリアリティ)などの各種提案がなされ、業務の途中段階で当初1案を選定する予定であったものを、2案の選定に変更した時も、臨機な対応で、的確に業務を遂行し、成果をとりまとめ、今後の調査設計時の申し送り事項についても提案がなされた。</p> <p>更に業務打ち合わせ時には、設計打合せ要旨を作成するなどポイントを捉えた資料作成につとめるとともに、課題説明図を用いて、業務の進捗状況を要領よく簡潔に報告し、照査状況についても打ち合わせ時に照査状況を段階毎に報告した。</p>		

受注者	アジア航測株式会社 北陸支店	事務所名	立山砂防事務所
	支店長 大竹 日出男	業務名	立山砂防工事専用軌道安全対策検討業務
	富山県富山市今泉西部町4番地10	工期	平成22年 9月 7日 ～ 平成23年 3月15日
		請負金額	19,982千円
選定理由	<p>本業務は、立山砂防工事専用軌道において、軌道構造や自然災害に対する安全性を評価するとともに、軌道管理などの法的責任を整理し、安全管理のあり方を検討したものである。立山砂防事務所が管理する砂防工事専用軌道において、防災教育の一環として実施されている立山カルデラ砂防体験学習会などの一般者利用について、安全管理の現状と課題を明確に整理し、軌道管理者、企画主催者、参加者のそれぞれの立場に求められる法的責任と法的課題を整理するとともに、今後のあり方を検討した。</p> <p>軌道の安全管理に対する法的課題として、予見可能性と回避可能性から求められる責任を、土砂災害の実態と要因、対策効果、軌道構造や施設の安全度などから評価するにあたり、砂防・鉄道構造・法律などの幅広い分野の情報や高度な技術力、技術的知見から分析・検討し、現状の課題を的確に抽出して、必要となる解決策をとりまとめた。特に法的課題の検討にあたっては、膨大な裁判事例から、関連性の高い判例を抽出して、有責・無責となった争点から分類整理し、軌道管理者、企画・主催者に求められる法的責任を的確にとりまとめて検討委員会に諮るなど、円滑な業務遂行に努めるとともに、法的課題を踏まえた事故発生時に求められる関係機関の対応をQ&A方式でわかりやすくとりまとめ、活用性の高い成果作成に努めた。また、砂防工事専用軌道は、登録有形文化財として景観保全も重要であるため、今後の安全対策を示すにあたっては、自然環境や景観への影響にも配慮する方針を示した。</p> <p>業務成果は、関連する法的な資料や知見を的確に分析して、解決法を法的解釈や法的位置づけなどを解りやすく体系的にとりまとめるなど付加価値の高いものとなっている。</p>		

受注者	株式会社 クレアリア 北陸支店	事務所名	金沢河川国道事務所
	北陸支店長 大西 政弘	業務名	石川海岸保全対策検討業務
	石川県金沢市駅西本町2-2-27	工期	平成22年10月19日 ～ 平成23年 3月28日
		請負金額	16,590千円
選定理由	<p>石川海岸片山津工区の海岸保全対策については、岩礁帯を有する得意な流砂環境の中で、沖合での定置網漁が行われていること、越前加賀海岸国定公園内の尼御前岬が「いしかわの自然百選」に選出されていることなど、海岸防御に加え、環境・利用面にも配慮したバランスのとれた保全対策が要求される。</p> <p>検討にあたっては①全国事例が非常に少ない礫養浜の計画諸元の決定、②防護・環境・利用に配慮した保全対策の立案、③更なるコスト縮減の可能性と補助的方法の立案を行うため、深淺測量成果、現地実態調査結果の解析による実態把握、海浜変形計算モデルによる予測評価を総合的に検討し、現地実態に基づく礫養浜の計画諸元を適切に設定した。</p> <p>一方、学識者からなる技術検討会の運営補助に関しては、委員会指摘事項の保全対策工法の要求性能、保全対策工法、長期耐久性に関して、全体眺望・局所的眺望の2つの視点でのフォトモンタージュの作成等、解りやすく資料を取りまとめ、適切な工程管理により円滑な委員会運営を実施した。</p>		

受注者	株式会社 日本海コンサルタント	事務所名	金沢河川国道事務所
	代表取締役 黒木 輝久	業務名	H22自転車走行環境整備計画検討業務
	石川県金沢市泉本町2丁目126番地	工期	平成22年 6月 8日 ～ 平成23年 3月18日
		請負金額	15,173千円
選定理由	<p>金沢市中心部は城下町の都市構造が現在まで残っていることから道路空間が狭く、幹線道路においても自転車の走行位置が不明確な箇所が多くなっている。他方、金沢市内においても近年の環境問題や健康への関心の高まりや、「自転車通行環境整備モデル地区事業」の取り組み等により、自転車利用者は増加傾向にあるものと考えられる。これらの状況を受け、これまでに金沢市中心部を対象に、ネットワークされた安全で安心な「自転車走行空間整備」を目的とした「歩行者・自転車交通量調査」、「事故発生状況調査」、「自転車通行経路調査」等を実施してきたところである。</p> <p>本業務は、その結果を踏まえ「自転車走行環境に関する 現況・課題の掘り下げ」、「重点対策エリアにおける推奨ルートの検討」等の実施により、自転車走行環境整備の方向性を検討・立案し、加えて自転車ネットワークを面的にかつ継続的に整備するための持続可能な組織として「金沢自転車ネットワーク協議会」を設立し、学識者・市民団体・国・県・市・警察等の協働体制を構築することを目的として実施したものである。請負者は、CCTVやビデオカメラの活用により交通量調査のコスト縮減を提案・実施するとともに、「自転車走行環境に関する現況・課題の掘り下げ」については、過年度調査データを多角的な切り口で分析整理し、的確な事故対策の検討を行い、かつ分かり易い図表を用いた事故対策案を提案した。また、「重点対策エリアにおける推奨ルートの検討」については、地域情報を十分に熟知したなかで、市民団体と連携・役割分担することで、地元ニーズを短時間で把握し、良好な成果を取り纏めた。当該業務の最終的な目的は、自転車ネットワークを金沢市中心部に張り巡らすことであり、そのためには国・県・市の道路管理者と交通管理者の連携、地域の理解と継続する協力体制が必要不可欠であるが、請負者は地元企業の優位性を十分に発揮し、各機関との連絡調整を十分に行いながら「金沢自転車ネットワーク協議会」を設立し、各機関が参加する「勉強会」を全員参加で実施した。</p>		

受注者	国際航業株式会社 長野営業所	事務所名	松本砂防事務所
	所長 長尾 顕壮	業務名	大所第9号砂防堰堤工事用道路 及び法面工詳細設計業務委託
	長野県長野市鶴賀緑町1393-1番地	工期	平成22年 8月31日 ～ 平成23年 3月18日
		請負金額	48,983千円
選定理由	<p>本業務は、姫川水系左支川大所川における大所第9号砂防堰堤の施行に伴い必要となる工事用道路及びその法面について現地踏査や地質調査を行い、工事用道路及び法面の詳細設計を行うものである。</p> <p>検討に当たっては、東北電力大所第2発電所及び同施設水圧鉄管への対応と、現状で地すべり変状が発生している斜面について配慮しながら詳細設計を行う必要があった。業務実施に先立ち現地調査を行った結果、前年度まで計画されていた本堰堤施工位置の斜面が崩壊していたことから再度適切な堰堤位置の検討から開始し、下流へ移動させることとなった。</p> <p>このことは、工事用道路線形検討にも大きな影響が生じたが、現地調査を十分に行うと共に、常に先を読んだ効率的な業務執行により手戻り無く業務を完成させた。業務の履行においても、検討範囲内に東北電力施設があるため、関係者との打合せが必須であるが、必要となる事項を想定した現地調査や資料作成を行うと共に、説得力のある成果となっている。</p> <p>本業務は詳細設計であることから、工事施工者を含めた関係者に理解しやすい資料作成が求められるが、従来業務成果がそのまま施工に繋がらないという問題点が指摘されている。本業務では、図表を多く用いたり、工事経験者から機種を選定や施工方法等について打合せを行いながら、細部まで行き届いた施工計画を立案しており従来の問題点に対し十分対応出来た、きめ細かな配慮に優れた成果となっている。</p>		

受注者	大日本コンサルタント株式会社 北陸支社	事務所名	神通川水系砂防事務所
	支社長 梅基 英明	業務名	村上橋架替他施設設計業務
	富山県富山市願海寺633番地	工期	平成22年10月19日 ～ 平成23年 3月28日
		請負金額	18,795千円
選定理由	<p>本業務は、一級河川神通川水系高原川本川の平湯川において、平湯川砂防樹林帯（以下、樹林帯という）に関連する設計を行ったものである。</p> <p>設計対象は、樹林帯の施工に伴い支障となる市道村上田頃家線（村上橋を含む）の付替補償工事の道路概略設計、村上橋予備設計に加え、樹林帯の床固工・帯工の詳細設計及び堤内地排水計画、樋管詳細設計、樹林帯を含む河川公園計画と多種の設計であった。</p> <p>全ての設計工種が、施工中でもある樹林帯計画域と近接し密接に関連することから現状及び将来計画を十分把握し、設計を行う必要があった。</p> <p>特に、市道村上田頃家線の付替補償工事は、高山市及び地元と調整しながらルート計画及び構造を立案する必要があった。加え国道471号バイパス計画とも関係することから岐阜県古川土木事務所との調整も必要となり設計条件の決定、工程管理が大変難しいものであったことから、現計画の再検討、見直しがあり迅速な対応が求められた。</p> <p>そのため業務実施にあたって、「道路」「橋梁」「砂防」「公園」それぞれの専門部門が担当する体制を速やかに構築し、密に会議を行い相互確認を実施することで情報共有を図った。デザインレビュー時には遠方の担当者はWEB上でも参加し関係者全員による設計審査を行い、設計内容の妥当性や関連性、成果品の品質確保や工程管理上の問題点と対策等について確認した。また、請負者の提案で合同現地確認会を実施し、現場状況や計画のイメージについて関係者で確認するとともに、業務スケジュールを記したタスク管理表を定期的（月末）に提出し、業務の進捗状況・課題を共有し、多くの確認事項に対し漏れなく迅速に対応した。</p> <p>これらの業務管理を的確に行い多種多様で工程も厳しい設計であったが品質向上に努め、迅速かつ的確に作業を実施し、良好な成果を納めた。</p>		

受注者	株式会社 エコー 北陸事務所 所長 永井 裕 新潟県新潟市中央区万代島5-1	事務所名	新潟港湾空港技術調査事務所
		業務名	新潟港海岸(西海岸地区)潜堤等形状検討実験
		工期	平成22年 6月1日から 平成22年12月15日まで
		請負金額 (千円)	18,900千円
選定理由	<p>大規模な侵食で砂浜を失った新潟港海岸(西海岸地区)では、潜堤と突堤及び養浜を組み合わせた面的防護工法による海岸保全事業が1989年より進められている。海岸保全施設の延長は、2,540mで、東側から整備を開始し、現在では1,630mが施工されている。</p> <p>施工済みの区間では、潜堤背後における洗掘溝の形成や、東側端部の潜堤と突堤の間からの養浜砂の流出を生じている。</p> <p>そこで、今後施工する西側の910m区間について、洗掘溝の形成や養浜砂の流出を生じないようにするため、海岸保全施設(潜堤及び突堤)の最適配置を三次元水理模型実験を実施して検討した。</p> <p>このような浸食海岸の施設配置に関する研究や技術的な蓄積は少ないため、高い精度の実験によるトライアンドエラーでの最適な施設配置を抽出する必要があったが、高い解析力に基づく提案とそれを実証に移す実験遂行能力を駆使することにより、短期間で最適配置を選定を行うことができた。</p>		

選定結果

優良建設技術者【工事】（局長表彰） 全10名

	技術者名	請負者名	工事名	事務所名
1	磯貝 浩 (現場代理人) (主任技術者)	株式会社 笠原建設	木浦橋耐震補強工事	高田河川国道事務所
2	山本 武生 (監理技術者)	川田建設株式会社 新潟営業所	日沿道 三面川橋床版工事	羽越河川国道事務所
3	田村 誠 (監理技術者) (現場代理人)	株式会社 福田組	信濃川町軽井堤防災害復旧その3工事	信濃川河川事務所
4	森山 章 (監理技術者) (現場代理人)	伊米ヶ崎建設株式会社	新佐梨橋他橋梁補修その2工事	長岡国道事務所
5	清野 靖浩 (監理技術者) (現場代理人)	株式会社 坂詰組	栄山外防災工事	新潟国道事務所
6	金木 宏 (監理技術者)	竹沢建設株式会社	中田自歩道工事	富山河川国道事務所
7	村藤 健一 (監理技術者) (現場代理人)	大高建設株式会社	下新川海岸堤防改良その1工事	黒部河川事務所
8	唐島田 幸治 (監理技術者) (現場代理人)	新栄建設株式会社	真川護岸山腹(その2)工事	立山砂防事務所
9	尾田 和広 (監理技術者) (現場代理人)	竹腰永井建設株式会社	別当出合下流護岸工事	金沢河川国道事務所
10	村上 秀樹 (監理技術者)	五洋・若築・あおみ特定建設工事共同企業体	新潟港(東港地区)岸壁(-12m)(西)(1号)築造工事(その2)	新潟港湾・空港整備事務所

※敬称略

選定結果

優良建設技術者【工事】（事務所長表彰） 全13名

	技術者名	請負者名	工事名	事務所名
1	田中 紀人 (現場代理人)	株式会社 植木組 長岡支店	信濃川下流貝喰川樋門新設工事	信濃川下流河川事務所
2	鈴木 清紀 (監理技術者) (現場代理人)	株式会社 新潟藤田組	中新田地区浸透対策その2工事	阿賀野川河川事務所
3	山田 勲 (監理技術者) (現場代理人)	株式会社 大石組	前沢川下流護岸工他工事	湯沢砂防事務所
4	田中 福光 (現場代理人)	株式会社 興和 中越支店	長岡維持出張所管内消雪設備工事	長岡国道事務所
5	藤塚 敏夫 (監理技術者)	福田道路株式会社 新潟本店	小新IC舗装工事	新潟国道事務所
6	村田 保 (監理技術者)	佐藤鉄工株式会社	黒瀬川側道橋外補修工事	富山河川国道事務所
7	竹村 勇人 (現場代理人)	株式会社 丸西組	手取川導流堤補修工事	金沢河川国道事務所
8	太田 貴博 (監理技術者) (現場代理人)	株式会社 富樫組	谷地川砂防堰堤工事	飯豊山系砂防事務所
9	甲田 義信 (監理技術者)	株式会社 鹿熊組	中島護岸工事	千曲川河川事務所
10	老野 裕介 (監理技術者) (現場代理人)	株式会社 傳刀組	金山沢溪岸工工事	松本砂防事務所
11	岡田 壽男 (監理技術者) (現場代理人)	坂本土木株式会社	小洞谷第2号砂防堰堤その2工事	神通川水系砂防事務所
12	阿部 弘二 (監理技術者) (現場代理人)	株式会社 新潟造園土木	H22健康ゾーン他修景工事	国営越後丘陵公園事務所
13	生船 弘之 (監理技術者) (現場代理人)	東洋建設株式会社 北陸支店	敦賀港(鞠山北地区)防波堤基礎工事	敦賀港湾事務所

※敬称略

技術者	磯貝 浩 (現場代理人) (主任技術者)	事務所名	高田河川国道事務所
		工事名	木浦橋耐震補強工事
		工事場所	新潟県糸魚川市大字木浦地先
	株式会社 笠原建設	工期	平成21年 9月 2日 ～ 平成22年 7月20日
	新潟県糸魚川市大字能生1155番地 6	請負金額	35,186千円

工事内容	橋脚巻き立て工 1式 橋梁付属物工(落橋防止装置、橋梁用防護柵) 1式 根固め工 1式 護岸工 1式 構造物撤去工 1式
選定理由	本工事は、国道8号の糸魚川市木浦地先の木浦橋において、橋脚の耐震補強、根固めブロック、落橋防止装置、橋梁用防護柵の設置等を実施する工事である。 橋下の高さ制限がある箇所での施工、鮭の遡上河川であるために工事期間の抑制など関係者との調整等にもすみやかに対応し、橋梁の耐震性確保に努めた。 また、出来映えも良く、現場代理人兼主任技術者として安全・環境にも配慮し無事故無災害で工事を完了させた。



技術者	山本 武生 (監理技術者)	事務所名	羽越河川国道事務所
		工事名	日沿道 三面川橋床版工事
		工事場所	新潟県村上市下新保地先～岩沢地先
	川田建設株式会社 新潟営業所	工期	平成22年 1月19日 ～ 平成22年11月10日
	新潟市中央区南笹口1-1-54	請負金額	226,590千円
工事内容	橋長 L=236.4m(鋼6径間連続非合成少数鈹桁) 場所打PC床版工 2,598m ² 飛雪防止柵 1式 伸縮装置 1式 情報BOX 1式 排水装置 1式 耐火防護工 1式 場所打壁高欄工 471m		
選定理由	<p>本工事は、日沿道 三面川に架かる橋長L=236.4mの三面川橋の床版工事である。 上部工事の架設中からの施工で且つ、日沿道の供用を控え、舗装工事と輻輳する工程調整が厳しい中での工事であり、鋼6径間連続非合成少数鈹桁における場所打PC床版工であることから、床版工コンクリートのひび割れ防止対策、河川横架橋梁として、鮭、鱒及び鮎等魚類へのコンクリート養生水による河川水質汚濁防止対策が求められる、工程、施工条件が厳しい困難な工事である。</p> <p>当該技術者は、当該現場及び施工条件に対応した確実なCO打設・PC施工と管理、上部工事及び舗装工事と輻輳する中での確実な工程調整と施工・品質管理、適切な環境対策を行い、品質の高いPC床版を施工した。</p> <p>また、高所作業、夏場の作業、多数釣り人に対する安全対策等について、安全教育を適切な開催時期・内容により行い、作業員に対する安全意識の高揚を図り、無事故で工事を完成させた。</p>		
			

技術者	田村 誠 (監理技術者) (現場代理人)	事務所名	信濃川河川事務所
		工事名	信濃川町軽井堤防災害復旧その3工事
		工事場所	新潟県長岡市寺泊町軽井地先
	株式会社 福田組	工期	平成21年 8月1日 ～ 平成22年 5月31日
	新潟県新潟市中央区一番堀通町3番地10	請負金額	406,245千円

工事内容
 築堤盛土 42,000m³
 地盤改良工(静的締固砂杭6.0m～11.7m) 1,906本
 固結工(高圧噴射攪拌:注入長4.0m): 31本

選定理由
 本工事は、非出水期において、現堤防の開削、地盤改良、新堤防の盛土を順を追って実施する必要があり、築堤盛土工が冬期施工となるなどの厳しい条件の下、適切な品質・工程管理などが求められた。
 監理技術者は、気象水象条件のみならず、狭隘で輻輳する現場条件を的確に把握するとともに、盛土工事の経験と実績に裏打ちされた技術力を生かし業務にあたった。
 この作業に懸ける姿勢は、工事期間を通して職員や作業員からも認められ、技術力・指導性・信頼度も高く評価できる。
 工事中は、工程進捗・品質向上・安全施工の課題に対する最適化など、工事全体を見渡した適切な監理に努め、工期内に無事故で完成させたことは他の模範であり、表彰に値する。



技術者	森山 章 (監理技術者) (現場代理人)	事務所名	長岡国道事務所
		工事名	新佐梨橋他橋梁補修その2工事
		工事場所	新潟県魚沼市佐梨～小出島地先
	伊米ヶ崎建設株式会社	工期	平成22年 9月 7日 ～ 平成23年 1月20日まで
	新潟県魚沼市虫野200番地	請負金額	66,045千円
工事内容	新佐梨橋 床版補修工 1式 鋼桁補修工 1式 伸縮継手工 1式 排水施設工 1式 現場塗装工 1式 小出4号橋 舗装工 1式 床版取替工 1式 伸縮継手工 1式 地覆工 1式		
選定理由	本工事は、新佐梨橋・小出4号橋において、橋桁・支承部の再塗装と桁部材・床版コンクリート及び伸縮装置の取替を行った補修工事である。交通量の多い(17,000台/日)現道、降雪時期直前の厳しい現場条件下の施工であったが、監理技術者・現場代理人としての確な工程管理と安全施工に努め、降雪期前に現道規制を完了し、無事故・無災害で工事を完成させた。		



小出4号橋
(床版取替工、伸縮継手工)



新佐梨橋

技術者	清野 靖浩 (監理技術者) (現場代理人)	事務所名	新潟国道事務所
		工事名	栄山外防災工事
		工事場所	新潟県東蒲原郡阿賀町栄山から 同町五十島地先
	株式会社 坂詰組	工期	平成22年 3月13日 ～ 平成23年 3月25日まで
	新潟県阿賀野市保田4177番地1	請負金額	88,620千円

工事内容	落石雪害防止工(高エネルギー吸収防護柵 H=3.5m) L=12m 根固めブロック工 A=1,100m ² 管渠補修工 1式 落石防護工 L=21m
------	--

選定理由	<p>8月15日に発生した揚川トンネル抗口付近の土砂崩壊にあたり、臨機の対応で落石防護工等を施工した。</p> <p>国道に埋設された管渠の補修では、新技術(SPR工法)を活用することにより、従来の開削工法に比べて、仮設工を無くし、工期短縮を図るとともに、施工中の交通規制を無く、コスト縮減にも貢献した。</p> <p>また、音無川での根固めブロックの施工では、構造を創意工夫することで河川管理者との協議を円滑に進めることができ、大雪や比較的出水量が多い中でも施工方法を工夫して工期限内に竣工させることができた。</p>
------	--



音無川根固ブロック工



新技術(SPR工法)

平成22年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]

番号	6
----	---

技術者	金木 宏 (監理技術者)	事務所名	富山河川国道事務所
		工事名	中田自歩道工事
		工事場所	富山県氷見市中田地先
	竹沢建設株式会社	工期	平成21年 3月18日 ～ 平成22年 8月30日
	富山県射水市寺塚原836-3	請負金額	187,215千円

工事内容	海岸擁壁工 240m 仮設工 1式
------	----------------------

選定理由	海岸部において、厳冬期を含む厳しい条件下でプレキャスト製品を使用し、作業環境の向上に努め、無事工事を完成させた。 ドライ施工実現の為に、施工箇所での止水が不可欠であり、仮設材として支給品を有効に活用するとともに、補助工法無しで岩盤層での仮設鋼矢板の施工を成功させ経済性にも優れた工事を行った。 また、近隣住民との良好なコミュニケーションを構築し、施工協力を得て施工を行った。
------	---



技術者	村藤 健一 (監理技術者) (現場代理人)	事務所名	黒部河川事務所
		工事名	下新川海岸堤防改良その1工事
		工事場所	富山県下新川郡入善町神子沢地先
	大高建設株式会社	工期	平成22年 3月11日 ～ 平成22年12月20日
	富山県黒部市宇奈月温泉633-1	請負金額	149,415千円

工事内容	堤防・地盤改良工 202m(薬液注入工) 緩傾斜堤復旧工 1式 試験養浜工 1式
------	--

選定理由	<p>本工事は、下新川海岸の保全事業の一環としての堤防改良工事である。本工事の監理技術者として、海象条件のみならず、狭隘で輻輳する現場条件を的確に把握するとともに、海岸工事の経験と実績に裏打ちされた技術力を生かし業務にあたった。</p> <p>この作業に懸ける姿勢は、工事期間を通して職員や作業員からも認められ、技術力・指導性・信頼度も高く評価できる。</p> <p>工事中は、工程進捗・品質向上・安全施工の相反する課題に対する最適化など、工事全体を見渡した適切な監理に努め、工期内に無事故で完成させたことは他の模範であり、表彰に値する。</p>
------	---



技術者	唐島田 幸治 (監理技術者) (現場代理人)	事務所名	立山砂防事務所
		工事名	真川護岸山腹(その2)工事
		工事場所	富山県富山市有峰地先
	新栄建設株式会社	工期	平成22年 3月 5日 ～ 平成22年11月 2日
	富山県中新川郡立山町大清水18番地	請負金額	225,225千円

工事内容	鋼製ネット工 7,230m ² 植生基材吹付 7,230m ² 排水路工 1式
------	---

選定理由	<p>本工事は、真川・湯川合流点付近での土砂流出の抑制・防止を目的とする斜面对策工事である。施工箇所は、平均勾配55度以上の急峻かつ火山性堆積土の脆弱な地質であるとともに、工事用道路から約120m上方での作業である。当該技術者は、前年度も真川地区で斜面对策工事に携わっていた経験と、立山カルデラ特有の自然環境を熟知した上で、荷物台車の構造を工夫するなど、急峻な斜面上での安全性向上を図った。さらに作業床のバリアフリー化による転倒事故防止や資材運搬時の荷崩れによる落下事故防止対策も講じる等、厳しい現場環境のなか、無事故で適切な施工管理、工程管理のもと、良質な工事を完遂させたその功績は評価に値する。</p>
------	---



技術者	尾田 和広 (監理技術者) (現場代理人)	事務所名	金沢河川国道事務所
		工事名	別当出合下流護岸工事
		工事場所	石川県白山市白峰地先
	竹腰永井建設株式会社	工期	平成22年 7月28日 ～ 平成22年11月30日
	石川県白山市白峰二164番1地	請負金額	92,883千円

工事内容

砂防土工 1式
重力式擁壁護岸工 L=50.0m(H=5.7m~8.4m) V=950m³
根固め・水制工 N=36基(W=3.50m×W=3.50m×H=2.00m) V=857m³

選定理由

施工箇所は標高も高く、急峻な地形で気象の変化も激しく、土石流や不意の出水に備える必要があり、また降雪も早い(10月下旬)ことから、限られた短い期間の中で、工事を終わらせなければならない。当該技術者は、これらの課題に対し、他工事と連携した安全監視システムを提案し、施工を進めるうえで、新技術・工法の提案、また管理面等において、様々な工夫を凝らしながら、工期限内に無事故・無災害で工事を完成させ、安全・品質面においても、出来形・出来映えにおいても優秀であった。



技術者	村上 秀樹 監理技術者	事務所名	新潟港湾・空港整備事務所
		工事名	新潟港(東港地区)岸壁(-12m)(西)(1号)築造工事(その2)
	五洋・若築・あおみ特定建設工事共同企業体	工事場所	新潟県新潟市北区横土居地先
	五洋建設株式会社 新潟市中央区東大通1丁目2番25号	工期	平成22年 3月 4日から 平成23年 3月31日まで
		請負金額 (千円)	1,119,825千円

工事内容	撤去工 1式 土工 1式 矢板工 56.1m 控工 58.3m 上部工 57.7m 保安設備工 1式 地盤改良工 1式 舗装工 85.0m 付属工 1式
------	--

選定理由	<p>本工事は、新潟港(東港地区)岸壁(-12m)(西)(1号)全延長250mのうち、施工延長87.8mを築造したものである。主要工種として、鋼管矢板打込(38本)、鋼管杭打込(72本)、上部工(57.7m)、地盤改良工(1式)、舗装工(85.0m)、保安設備工(1式)を施工した。</p> <p>本工事は、隣接工事や既設構造物との出合いがあり工程調整など調整事項が数多くあったが適切に対応した。また1年間に及ぶ施工期間を通して品質管理、工程管理、安全管理に努め無事故で完工した。</p>
------	--

<p>施工状況</p> 	<p>完成時</p> 
---	---

選定結果

優良建設技術者【委託業務】（局長表彰） 全12名

	技術者名	請負者名	業務名	事務所名
1	原 隆文 (管理技術者)	株式会社 建設技術センター	高田管内洞門点検業務	高田河川国道事務所
2	渡邊 雅樹 (管理技術者)	開発技建株式会社	羽越管内交通事故対策検討業務委託	羽越河川国道事務所
3	高水 克哉 (管理技術者)	株式会社 東京建設コンサルタント 北陸支店	上片貝及び牛ヶ島地区改修事業計画検討業務委託	信濃川河川事務所
4	柳沢 龍彦 (管理技術者)	株式会社 アルゴス	平成22年度 長岡国道管内消雪設備詳細設計業務委託	長岡国道事務所
5	木村 浩 (管理技術者)	エヌシーイー株式会社	新潟南北道路計画検討業務委託	新潟国道事務所
6	松田 一史 (管理技術者)	パシフィックコンサルタンツ株式会社 富山事務所	庄川下流部改修計画予備設計業務	富山河川国道事務所
7	埴 正浩 (管理技術者)	株式会社 日本海コンサルタント	H22自転車走行環境整備計画検討業務	金沢河川国道事務所
8	松井 一晃 (管理技術者)	株式会社 環境アセスメントセンター 北信越支社	島々谷川自然環境調査業務委託	松本砂防事務所
9	西村 治 (管理技術者)	大日本コンサルタント株式会社 北陸支社	村上橋架替他施設設計業務	神通川水系砂防事務所
10	松山 公年 (管理技術者)	日本工営株式会社 新潟支店	平成22年度 道路橋の塩害対策調査検討業務	北陸技術事務所
11	田中 隆 (管理技術者)	株式会社 建設環境研究所 新潟支店	里山自然館周辺整備実施設計業務	国営越後丘陵公園事務所
12	久保田 耕司 (管理技術者)	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 北陸支店	新潟空港滑走路埋設物調査	新潟港湾・空港整備事務所

※敬称略

選定結果

優良建設技術者【委託業務】（事務所長表彰） 全12名

	技術者名	請負者名	業務名	事務所名
1	渡辺 英夫 (管理技術者)	株式会社 オリエンタル コンサルタンツ 北陸支 店	高田管内橋梁補修他設計業務	高田河川国道事務所
2	澤樹 征司 (管理技術者)	株式会社 建設技術研究 所 北陸支社	金衛町工区人工リーフ環境等モニタ リング調査業務委託	信濃川下流河川事務 所
3	相楽 渉 (管理技術者)	財団法人 砂防・地すべ り技術センター	平成22年度滝坂地すべり対策検討 業務	阿賀野川河川事務所
4	是沢 一樹 (管理技術者)	株式会社 クリエイトセ ンター	砂防堰堤等設計（その3）業務委託	湯沢砂防事務所
5	板東 和郎 (管理技術者)	平成22年度長岡国道管 内消融雪設備アセットマ ネジメント検討業務 興 和・雪センター設計共同 体	平成22年度長岡国道管内消融雪設 備アセットマネジメント検討業務	長岡国道事務所
6	佐々木 盛悦 (主任担当者)	株式会社 ナルサワコン サルタント	法花堂自歩道建物調査等業務	新潟国道事務所
7	大谷 徹 (管理技術者)	国際航業株式会社 富山 営業所	富山河川国道事務所河川台帳整備検 討業務委託	富山河川国道事務所
8	松川 秀敏 (管理技術者)	東京コンサルタンツ株式 会社 富山支店	平成22年度内川樋管及び下牧野排水 樋管継足詳細設計業務	富山河川国道事務所
9	船越 和也 (管理技術者)	アジア航測株式会社北陸 支店	立山砂防工事専用軌道安全対策検討 業務	立山砂防事務所
10	有村 盾一 (管理技術者)	株式会社 クレアリア 北陸支店	石川海岸保全対策検討業務	金沢河川国道事務所
11	河辺 一明 (管理技術者)	いであ株式会社	敦賀港 長周期波対策検討業務	敦賀港湾事務所
12	柏原 裕彦 (管理技術者)	株式会社日本港湾コンサル タント 北陸事務所	長周期うねり対策実験	新潟港湾空港技術調 査事務所

※敬称略

平成22年度完成 優良建設技術者(業務) [局長表彰]

番号

1

技術者	原 隆文 (管理技術者)	事務所名	高田河川国道事務所
		業務名	高田管内洞門点検業務
	株式会社 建設技術センター 東京都千代田区飯田橋4丁目7番10号	工期	平成22年 9月29日 ～ 平成23年 3月10日
		請負金額	10,227千円
選定理由	<p>本業務は、国道8号系魚川市大字歌地先の向山1-2号～11号洞門(計12箇所)において、洞門定期点検を実施し、損傷状況の確認並びに点検調書の作成を行うとともに、追加調査として損傷が著しく詳細調査が必要な三段滝5号～6号洞門の健全度調査を行ったものである。</p> <p>本業務の実施にあたって、現場条件の厳しい親不知地区で近接する他の業務との工程調整、洞門内の劣化損傷状況調査のみでなく洞門上及び洞門下斜面の調査や栈道型式で目視が困難な箇所は「橋梁下面点検システム」を利用した点検方法を実施し、的確な損傷状況・健全度の把握、試験分析検討にて損傷原因を明確化したうえで劣化予測と今後の維持管理を踏まえた補修方法の選定を自ら提案した。</p> <p>また、追加業務で詳細調査として実施した三段滝5号～6号洞門の健全度調査は向山洞門での点検履行中であったにも係わらず、短期間で対応した。</p> <p>当該技術者は、管理技術者として優れた技術力をもって困難な条件に対応し、的確な業務成果のとりまとめを行った。</p>		

平成22年度完成 優良建設技術者(業務) [局長表彰]

番号

2

技術者	渡邊 雅樹 (管理技術者)	事務所名	羽越河川国道事務所
		業務名	羽越管内交通事故対策検討業務委託
	開発技建株式会社 新潟市中央区紫竹山7丁目13番16号	工期	平成22年 7月17日 ～ 平成23年 3月28日
		請負金額	16,170千円
	<p>本業務は、羽越管内直轄国道を対象に、過去に発生した交通事故データ等を踏まえて、事故危険区間を抽出するとともに、事故要因分析、対策立案を行うとともに、過去に実施した事故対策箇所について、効果分析を行ったものである。</p> <p>業務実施にあたり、管内の特徴を詳細に分析して問題点を洗い出し、多角的な視点から交通事故の効率・効果的な削減が期待できる事故対策を立案した。特に、H23.3には日沿道の朝日まほろばICまでの開通が予定されたため、開通後は交通流動が大きく変化することから、現状の事故データ、交通量データに基づく対策案がそぐわなくなる可能性があった。この対処方法として、現況交通量配分(日沿道延伸有り・無し)データを分析して事故危険区間の交通量増減、交差点交通流動変化、供用後の事故発生件数の推計を行い対策に反映した。</p> <p>これらの対策立案にあたっては、所轄警察・維持出張所との意見交換会、地元勉強会を提案・実施し、そこで得られた情報を反映するなど対策案の妥当性を確保し、成果品の品質向上に努めて十分な成果をあげた。</p>		

平成22年度完成 優良建設技術者(業務) [局長表彰]

番号

3

技術者	高水 克哉 (管理技術者)	事務所名	信濃川河川事務所
		業務名	上片貝及び牛ヶ島地区改修事業計画検討 業務委託
	株式会社 東京建設コンサル タント 北陸支店 新潟県新潟市中央区東大通1丁 目2番23号	工期	平成22年 6月23日 ～ 平成23年 3月23日
		請負金額	23,919千円
選定理由	<p>本業務は、信濃川左岸の小千谷市上片貝地区及び信濃川右岸の長岡市(旧川口町)牛ヶ島地区における河川改修の事業計画について、治水効果、経済性、施工性、当該地区住民の生活への影響等を考慮して総合的に比較検討を行い、基本事項を決定し、対象地区における適切な改修の事業計画を決定することを目的とした業務である。</p> <p>本業務における検討を通して平面二次元不定流計算により湾曲部における洪水現象の再現を行い、その結果として社会経済活動への影響等を最低限に抑えた河道計画を提案するなど、優れた技術力及び業務遂行力を持って発注者の意図する成果を納めた。</p>		

平成22年度完成 優良建設技術者(業務) [局長表彰]

番号

4

技術者	柳沢 龍彦 (管理技術者)	事務所名	長岡国道事務所
		業務名	平成22年度長岡国道管内 消雪設備詳細設計業務委託
	株式会社 アルゴス 新潟県妙高市東陽町1番1号	工期	平成22年 6月12日 ～ 平成23年 1月31日
		請負金額	9,156千円
選定理由	<p>本業務は、長岡国道事務所管内における消雪設備の更新に関する詳細設計を行うものである。</p> <p>上記技術者は、業務の目的と重要性を十分理解し、現地条件を的確に把握するとともに、高い専門的知識と応用能力及び豊富な実務経験を発揮し、消雪設備の設計について、発注者の意図する良質な成果をとりまとめた。</p>		

平成22年度完成 優良建設技術者(業務) [局長表彰]

番号

5

技術者	木村 浩 (管理技術者)	事務所名	新潟国道事務所
		業務名	新潟南北道路計画検討業務委託
	エヌシーイー株式会社 新潟県新潟市中央区網川原 1丁目4番11号	工期	平成22年 7月10日 ～ 平成23年 3月28日
		請負金額	29,400千円
選定理由	<p>本業務は、地域高規格道路・新潟南北道路において、事業未着手となっている紫竹山道路の予備設計および新規事業採択に向けた検討・資料作成、西堀通以北区間の整備計画検討、柳都大橋～栗ノ木橋交差点間の道路構造検討等を行ったものである。</p> <p>北陸地方整備局管内で初めて試行された紫竹山道路事業の計画段階評価にあたっては、新潟都市圏の道路交通に関わる課題およびその原因と対策案を的確に分析・評価し、説明資料を迅速・的確に作成した。また、西堀通以北および柳都大橋～栗ノ木橋交差点の計画検討においては、公共交通支援や港湾アクセス強化につながる有効な代替案を提案した。</p> <p>本技術者は、地域の状況を詳細に把握し、的確な計画立案・評価を行うなど、業務全般にわたり高度な技術力を発揮し、優秀な成果をとりまとめた。</p>		

平成22年度完成 優良建設技術者(業務) [局長表彰]

番号

6

技術者	松田 一史 (管理技術者)	事務所名	富山河川国道事務所
		業務名	庄川下流部改修計画予備設計業務
	パシフィックコンサルタンツ株式会社 富山事務所 富山県富山市丸の内1丁目8番 10号	工期	平成22年11月 3日 ～ 平成23年 3月18日
		請負金額	34,808千円
選定理由	<p>本業務の課題である庄川下流部の橋梁架け替え及び支川内川の合流点処理計画を具体化するため、現状と課題の整理を精度高く行い、現実的、具体的なについて、社内にプロジェクトチームを作り、各担当者間の調整、的確な指示を実施し業務を遂行した。</p> <p>特に、橋梁架け替えに伴う交差点の変更計画の検討にあたっては、交差点ビデオ調査を実施し交通シミュレーション分析を実施し、渋滞、混雑状況等を詳細に評価し、課題の抽出、今後の堤案を実施した。</p> <p>更に、今後の調査設計時の申し送り事項についても堤案を行った。</p>		

平成22年度完成 優良建設技術者(業務) [局長表彰]

番号

7

技術者	埴 正浩 (管理技術者)	事務所名	金沢河川国道事務所
		業務名	H22自転車走行環境整備計画検討業務
	株式会社 日本海コンサルタント 石川県金沢市泉本町2丁目126番地	工期	平成22年 6月 8日 ～ 平成23年 3月18日
		請負金額	15,173千円
選定理由	<p>本業務は、城下町の都市構造が残る金沢市中心部における自転車走行環境を改善し、ネットワークされた安全で安心な「自転車走行空間」の整備計画を策定することを目的とした業務である。</p> <p>本業務遂行には、自転車施策に関する十分な知見、対象地域に対する詳細な地域情報及び学識者、市民団体、関係行政機関との信頼関係を築き、卓越した技術力により業務を進める必要があった。</p> <p>当該技術者は過年度の調査データ等を多角的に検討し、分かり易く取り纏めた資料を作成し、かつ関係機関等との協働体制を構築する等、本業務が良好な成果として取りまとめられている。</p>		

平成22年度完成 優良建設技術者(業務) [局長表彰]

番号

8

技術者	松井 一晃 (管理技術者)	事務所名	松本砂防事務所
		業務名	島々谷川自然環境調査業務委託
	株式会社 環境アセスメントセンター 北信越支社 長野県松本市梓川倭3708-1	工期	平成22年 4月20日 ～ 平成23年 3月22日
		請負金額	21,840千円
選定理由	<p>本業務は信濃川上流水系島々谷川及び奈川を対象に環境調査を行うものであり、島々谷川では保全対象植物の移植実験・猛禽類繁殖調査モニタリング・小動物の生息状況モニタリング調査を、奈川ではサクラマス生態調査を行った。</p> <p>複数箇所にわたる調査であったが、調査目的と現地状況を十分に把握し、調査時期が重複する場合は必要な体制を組んで適切な調査時期を逃すことなく、また各箇所できめ細かな調査を行っており、精度の高い信頼のおける成果とした。</p>		

平成22年度完成 優良建設技術者(業務) [局長表彰]

番号

9

技術者	西村 治 (管理技術者)	事務所名	神通川水系砂防事務所
		業務名	村上橋架替他施設設計業務
	大日本コンサルタント株式会社 北陸支社 富山県富山市願海寺633番地	工期	平成22年10月19日 ～ 平成23年 3月28日
		請負金額	18,795千円
選定理由	<p>道路概略設計、橋梁予備設計、床固工・帯工詳細設計、堤内地排水計画、河川公園計画等と多種多様に渡る設計工種に対し、それぞれの担当部門間の連携を密に図り、進捗状況・課題の相互確認を明確にし品質の確保・向上に努め、迅速かつ的確に業務を管理し良好な成果を納めた。</p>		

平成22年度完成 優良建設技術者(業務) [局長表彰]

番号

10

技術者	松山 公年 (管理技術者)	事務所名	北陸技術事務所
		業務名	平成22年度道路橋の 塩害対策調査検討業務
	日本工営株式会社 新潟支店 新潟市中央区出来島1-11-28	工期	平成22年10月30日 ～ 平成23年 3月25日
		請負金額	10,868千円
選定理由	<p>本業務は、平成13年度からの塩害調査対象である橋梁及び暴露供試体の調査等を実施し、既存データと今回の調査結果をとりまとめ、塩害対策の基礎資料とするものである。</p> <p>本業務の実施においては、塩害対策工法である電気防食工法の効果を確認するために実施した復極量調査において、調査データにバラツキ等の問題があることから、その原因を究明するための調査を実施し、原因の特定及びその対策の提案がなされたものである。</p> <p>今回の調査で原因が究明されたことにより、今後の電気防食工法実施箇所の追跡調査において有効なデータの取得が可能となるものである。</p> <p>当該技術者は、本業務の管理技術者として業務の中心的な役割を果たし、原因究明のための調査を具体的に提案する等積極的に提案を行い、良好な成果を収めた。</p>		

平成22年度完成 優良建設技術者(業務) [局長表彰]

番号

11

技術者	田中 隆 (管理技術者)	事務所名	国営越後丘陵公園事務所
		業務名	里山自然館周辺整備実施設計業務
	株式会社 建設環境研究所 新潟支店 新潟県新潟市中央区新光町6番地1	工期	平成22年11月16日 ～ 平成23年 3月 4日
		請負金額	8,180千円
選定理由	<p>本業務は、当公園の野生ゾーン里山自然館周辺の約3haについて、里山自然館利活用検討委員会が策定した基本計画を踏まえて実施設計を行ったものである。当該区域は平成24年春に全面開園する野生ゾーンの中心的部分を成す重要なエリアである。</p> <p>当該技術者は業務にあたり、設計条件整理、設計方針の確立、施設設計、植栽設計、環境保全計画、新技術活用、コスト縮減等について良く検討を行い、基本計画においては表現しきれない地形・維持管理・集客力向上等の主要条件について、詳細に検証及び修正検討を行い、多様な提案と工夫をもって課題に対処した。</p>		

平成22年度完成 優良建設技術者(業務) [局長表彰]

番号

12

技術者	久保田 耕司 管理技術者	事務所名	新潟港湾・空港整備事務所
		業務名	新潟空港滑走路埋設物調査
	基礎地盤コンサルタンツ株式会社 北陸支店 新潟市中央区弁天橋通1丁目2番3 4号	工期	平成22年 8月12日から 平成22年12月20日まで
		請負金額 (千円)	8,452.5千円
選定理由	<p>本業務は、新潟空港の空港整備事業の滑走路改良の設計・施工を実施する上で滑走路直下における旧護岸等の埋設物の現況を把握し、今後の地盤改良の資料として重要な調査であった。</p> <p>供用中であることから夜間調査の制約があり特殊条件下での調査であったが、本技術者は、調査に先立ち正確な位置出し、探査機器の活用・ボーリングをとおり既存資料との検証に努め、埋設物の位置を平面・断面として業務成果の精度向上に努めた。</p>		

選定結果

優良工事における下請負者表彰（16件）

	優良工事 (元請負者)	下請負者表彰受賞請負者 所在地	専門工事業	事務所名
1	高田大橋（二期線）下部工事 相村建設株式会社	株式会社 アイシン 新潟県上越市下門前 1648	とび・土工事業	高田河川国道事務所
2	信濃川町軽井堤防災害復旧その3工事 (株式会社 福田組)	株式会社 田村建設 新潟県新潟市西区四ツ 郷屋3153-1	とび・土工事業	信濃川河川事務所
3		アキュテック株式会社 石川県金沢市玉鉾4-73	とび・土工事業	信濃川河川事務所
4	中新田地区浸透対策その2工事 (株式会社 新潟藤田組)	株式会社 高橋建設 新潟県五泉市寺沢4-3 -53	とび・土工事業	阿賀野川河川事務所
5	前沢川下流護岸工他工事 (株式会社 大石組)	株式会社 樹土木 新潟県長岡市川口中山 85-8	とび・土工事業	湯沢砂防事務所
6	毛渡沢第2号砂防堰堤工事 (株式会社 森下組)	有限会社 大央開発 新潟県南魚沼市姥島新 田241	とび・土工事業	湯沢砂防事務所
7	小松倉前沢地区地すべり対策工事 (株式会社 中元組)	小野田ケミコ株式会社 東京都荒川区東日暮里 3-11-17	とび・土工事業	湯沢砂防事務所
8	日沿道 村上10舗装工事 (大林道路株式会社)	株式会社 北越舗道 新潟県小千谷市大字上 片貝76-1	舗装工事業	新潟国道事務所
9	能越道 稲積道路その3工事 (株式会社 干場建設)	有限会社 清水重建 富山県南砺市岩武新441	とび・土工事業	富山河川国道事務所
10	黒瀬川側道橋外補修工事 (佐藤鉄工株式会社)	有限会社 海野重機 富山県魚津市小川寺 223-5	とび・土工事業	富山河川国道事務所
11	向新庄町電線共同溝その2工事 (加州建設株式会社)	正栄建設有限会社 富山県富山市八尾町福 島552-1	とび・土工事業	富山河川国道事務所
12	水谷下流山腹工事 (株式会社 高田組)	清和テック株式会社 富山県富山市五福2567 番地	とび・土工事業	立山砂防事務所
13	H21田中高架橋他1橋耐震補強工事 (石川建設工業株式会社)	有限会社 信成開発 石川県金沢市諸江町中 丁420-1	とび・土工事業	金沢河川国道事務所

選定結果

優良工事における下請負者表彰（16件）

	優良工事 (元請負者)	下請負者表彰受賞請負者 所在地	専門工事業	事務所名
14	金山沢溪岸工工事 (株式会社 傳刀組)	株式会社 今井工務店 長野県北安曇郡小谷村	とび・土工工事業	松本砂防事務所
15	信濃川下流貝喰川樋門新設工事 (株式会社 植木組)	国原建設株式会社 新潟県新潟市江南区茗荷谷606	とび・土工工事業	信濃川下流河川事務所
16		小菅建設興業株式会社 新潟県阿賀野市福井905	とび・土工工事業	信濃川下流河川事務所

選定結果

優良工事における下請負者の専任技術者表彰（2名）

	優良工事 (元請負者)	下請負者表彰 受賞専任技術者	専門工事業	事務所名
1	能越道 稲積道路その3工事 (株式会社 干場建設)	有限会社 清水重建 大高 茂次	とび・土工事業	富山河川国道事務所
2	水谷下流山腹工事 (株式会社 高田組)	清和テック株式会社 坂上 龍士	とび・土工事業	立山砂防事務所